

## 電子くじの計算方法

電子入札システムでは、落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あった場合、電子入札システムのくじ機能により落札(候補)者を決定します順を割当てます。

### ○電子くじの実施例

**①くじ用数値(入力値)**  
入札参加者が入札書に記載した、任意の3桁以内の数値

**②入札秒**  
入札書がサーバーに到達した時間の秒

**③くじ値**  
「①くじ用数値(入力値)」と「②入札秒」との和  
※下3桁有効

**④入札順**  
入札書がサーバーに到達した順番

くじ入札結果一覧

業者名	金額	くじ用数値(入力値)	入札秒	くじ値	入札順	くじ順	入札日時 (時:分:秒:ミリ秒)
A事業者	11,107,000	333	34	367	1	2	2008/12/05 9:27:34:146
B事業者	11,107,000	125	43	168	2	1	2008/12/05 10:21:43:910
C事業者	11,107,000	181	16	197	3	5	2008/12/05 14:39:16:555
D事業者	11,107,000	301	40	341	4	4	2008/12/05 15:13:40:284
E事業者	11,107,000	997	53	50	5	3	2008/12/05 15:49:53:998

**⑤くじ対象者**  
落札となるべき同価格の入札をした者

#### ⑥くじ順

くじ順は次のとおり決定します。くじ順位1位の者が落札(候補)者となります。

1. 「③くじ値」を合計します。  
 $367 + 168 + 197 + 341 + 50 = 1,123$
  2. 次に合計した値を「⑤くじ対象者」の数で割り、余りを求めます。  
 $1,123 \div 5 = 224 \text{ 余り } 3$
  3. 「⑤くじ対象者」の数から、2. で求めた余りを引きます。  
 $5 - 3 = 2$
- 3. 算出した値と「④入札順」が一致する B事業者が「⑥くじ順」1位となり落札(候補)者となります。**  
 ※くじ順2位の計算は、残りのA、C、D、Eの4者を対象として同様の計算を行います。  
 3位以降も同様に順位を決定します。

### ○電子くじの計算方法

- ① くじ対象者が入札書に入力した「くじ用数値(入力値)」と「入札秒」の和を算出し、下3桁を「くじ値」とします。
- ② くじ対象者の「くじ値」の総和をくじ対象事業者数で割った余りを算出し、くじ対象事業者数から余りを引きます。
- ③ くじ対象者を入札日時(時:分:秒:ミリ秒)の早い順に1から入札順を割当て、②で算出した値と一致する入札順の者をくじ順1位とします。
- ④ 以降、くじ順が割当たった者を除き①~③を繰り返し、くじ対象者全員にくじ順を割当てます。